

セボネ



タガヤ

ランティア

ネットワーク

VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2010.5 No.73

今月のトピック

特集●1

子どもと文化と地域がつながる

～子どもたちとかがわる、合い言葉は「本気」～

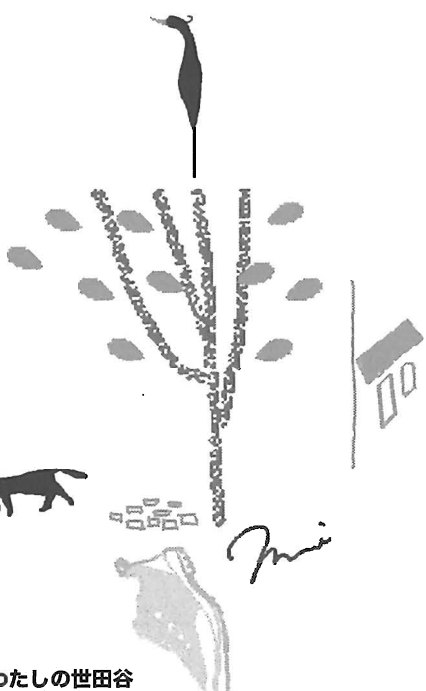
特集●2

これから重要になる「在宅医療」とは？

～今、もっとも重要視される医療形態の現場から～

世田谷キラリ人●堀内 正弘 さん

まちの市民力！●上北沢桜並木会議



イラストレーション ●まゆみん
文化女子大卒。服飾デザイナーなどを経てイラストレーター。
企業広告や書籍等で幅広く生活のシーンを描き活躍中。
自家の設計でリノベーションした中古住宅家で暮らす。趣味はガーデニング。
HP/mayumin.net
Blog/Noas Cafe vivre ca vie

●わたしの世田谷
遊歩道。池尻から下北沢、三軒茶屋が私の主な活動エリア。このあたりは美しい遊歩道が多く、おりおりの季節が素敵です。
動物好きの私は散歩の犬、地域猫、ざりがに、などに出会うのも楽しみ。
ある場所には『カモ横断中』の立て札があり、小ガモの季節には、知らない同士も肩寄せて立ち話なんかしたりして。

上北沢桜並木会議



上北沢桜並木会議のメンバーのみなさん

桜並木はまちづくりのツール

4月4日、花曇りの一日となったこの日、「上北沢桜まつり」が開催されていました。街路を見おろすような背の高い桜並木は、長い年月にわたり人びとの生活とともにそこにあつたことを伝えていきます。通りには地域のいろいろな団体がお店を出し、満開の桜並木を楽しみに訪れた人びとを歓迎していました。この桜並木をまちづくりを活かし、コミュニティの意見交換の場をつくらうと活動しているのが『上北沢桜並木会議』です。メンバーの和田和典さんと青木俊江さんにお話をうかがいました。

「江戸時代に『北澤』は、名所絵図にも載るほど牡丹・枝垂桜・藤の名所とし

まちの 73 市民力!!

取材・事務局

街の中で地域やそこで暮らす人たちと一緒に活動している団体を紹介します

て知られていました。それは現在のの上北沢地域にあたります。そして、上北沢は世田谷区内で2番目、東京都内でも4番目に古い住宅開発地域なんですよ。」と話してくれたのは和田さんです。大正12年の関東大震災の後、復興のまちづくりとして桜並木を中心とした郊外型住宅がつくられました。現在の桜上水、上北沢に沿って通る赤堤通りは、「古府中道」として大化の改新の頃から往来があつたといわれるくらい古くからの幹線道路です。地理的に重要な位置にあり、都心に出るために交通の便がよく、閑静な住宅環境を持つ上北沢は人気のある住宅地だったことがわかります。

桜並木会議のメンバーは現在130名。その中にはまるで図つたように樹木医の方がいて、桜の勉強会を行ったり、健康診断や花芽の観察会を実施します。また、影絵作家の方が上北沢の昔話を作品にしています。花びらが散る時期や落葉の季節には、近くの上北沢小学校や児童養護施設「福音寮」の子どもたちが並木の清掃を手伝ってくれます。自分が住んでいる地域について知るとてもいい機会だと思います。きっと子どもたちは上北沢をもっと好きになるに違いありません。それは、もちろんメンバーの人たちも同じで、青木さんは「もつともつと地元のことを知りたい。」といっています。植樹から80年以上が経つた桜並木は、樹木の老化が進んでいます。この会議はまちのシンボルである「桜並木」の保存をツールにして、これからも地域のコミュニティづくりに取り組んでいきます。

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

天候不順で寒かった4月から新緑の5月へ。16日には毎年恒例「春の烏山 “もったいないバザール”」
27日にはボランティアセンター「リサイクル市」を開催します。みなさま、ぜひお越しください。

◆ふらっと&withより

ふらっと、withとも新しい仲間が加わり、あきらめない回復へのプログラムを進めています。国籍、男女、世代を問わず、ボランティアのお越しをお待ちしています。風薫る早月、花の匂いを求めて一緒に外に出かけませんか?

◆チャイルドラインより

毎年実施している「こどもの日チャイルドライン全国キャンペーン」。せたがやも5月5日～15日に実施します。16日の烏山もったいないバザールにはせたがやチャイルドラインも出店しますのでお出かけください。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

- 以前、映画監督の羽田澄子さんにお話をうかがったとき、「世田谷には在宅医療の素晴らしい医師がいる」と教えてもらいました。今回お話をうかがった神津仁先生です。これからのいろいろなことを教えていただきたいと、取材後お願いしてきました。
- 地域のことを知ればもっと地域を好きになる。当たり前のことを普通に実践している上北沢桜並木会議のみなさん。和田さんの上北沢知識はすごい! もっといろいろ聞いてみたいと思いました。また、奥沢を愛する堀内先生の情熱もハンパじゃありません。みなさんも自分の住んでいる地域のことをしてみませんか? きっとみる目が変わりますよ

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
興梠 寛